5　保健体育

学校番号	３２５

令和３年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	ライフスポーツ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・主体的な取り組みによる運動学習をめざし、多様な設定種目の中から自分に合ったものを選択し自主的、積極的に活動しよう。
・様々なスポーツに触れ、生涯にわたって運動していく資質や能力を高めよう。

2　学習の到達目標

・生涯スポーツで出会う種目を体験し、運動の楽しさ、喜びを体験し、生涯にわたる運動が出来る資質、能力を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評価方法	受講態度の観察 活動計画表 等	受講態度の観察 活動計画表	受講態度の観察 活動計画表	受講態度の観察 活動計画表

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	選択Ⅰ	バレーボール バドミントン ソフトボール アルティメット	○	○	○		a 生涯にわたって活動できるようなスポーツ種目を経験する。 b 協力しあい、競技ルールや技術・戦術の習得に努める。 c 競技の運営や、個々の能力に応じた楽しみ方等を工夫し将来への継続的活動を目指す。	受講態度の観察 活動計画表
	選択Ⅱ	選択Ⅰと違う種目を選択する。	○	○		○	a:自分に合った種目を選択し、自主的、積極的に活動している。 b:無理のない一貫した練習計画を立てグループでゲームまでの運営を協力して行える。 d:それぞれの種目特性を理解し、安全で効果的な練習方法でゲームを運営できる。	受講態度の観察 活動計画表
2学期	選択Ⅲ	カヌー 水泳	○	○		○	a:自分に合った種目を選択し、自主的、積極的に活動している。 b:無理のない一貫した練習計画を立てグループでゲームまでの運営を協力して行える。 安全に対する態度を身につけている。 d:それぞれの種目特性を理解し、安全で効果的な練習方法でゲームを運営できる。	受講態度の観察 活動計画表

	選択Ⅳ	バスケットボール テニス ゴルフ フットサル インディアカ	○	○		○	a:自分に合った種目を選択し、自主的、積極的に活動している。 b:無理のない一貫した練習計画を立てグループでゲームまでの運営を協力して行える。 安全に対する態度を身につけている。 d:それぞれの種目特性を理解し、安全で効果的な練習方法でゲームを運営できる。	受講態度の観察 活動計画表
3学期	共通	フットボール	○	○		○	a:三年間の総まとめとして、自主的、積極的に、かつ、協調性をもち活動している。 b:無理のない一貫した練習計画を立てグループでゲームまでの運営を協力して行える。 安全に対する態度を身につけている。 d:それぞれの種目特性を理解し、安全で効果的な練習方法でゲームを運営できる。	受講態度の観察 活動計画表

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。